



反対討論・椎名 義光 議員

反対

町民の目線での判断により、住民の利益を第一に考えた対応を求めます

日本共産党議員団を代表し、議案第29号から37号について、反対の立場から意見を申し上げます。

第一は、国、県の押しつけに弱いことでその一つは、後期高齢者医療制度導入に対する姿勢です。また、防犯まちづくり条例や道路特定財源の陳情書に見られるように、国、県の言いなりの姿勢が明確です。今後、町民の目線での判断により、住民の利益を第一に考えた対応を求めます。

第二は、予算の中で前進面があるという点も取り上げたいと思います。一つは、子育て支援の体制が取られはじめ、住民の期待が寄せられています。就学前の乳幼児医療費助成は評価できるものですが、小学校6年生まで拡大することを求めます。次に、町長が強制減反については取り組まず、米づくり支援を行うということは、その姿勢を評価すべきだと思います。新規事業で取り組む滞在型市民農

園などの観光農業では、多くの町民の参加による連携事業が望ましく、1点豪華主義的なものではなく、民間資金の活用も含めて自発型の取り組みを求めます。

次に、国保税についてですが、財政調整基金への積み立てが年々行われており、その財政調整基金の目標を高くしており、この財政調整基金に積み立てる財源が税の剰余金であり、それが税の負担軽減にならない今の仕組みを改めることを求めます。

次に、水道会計ですが今回低利の資金に借り換えをして経費節減を図るということですが、これはかつてからの住民の要望ですので、歓迎をします。しかし、行財政改革の押しつけという点も含まれていますので、これには屈しない姿勢が必要であります。以上反対の討論いたします。

賛成の立場から討論いたします。

一般会計予算については、厳しい財政見通しが予想される中、基本構想、基本計画に基づく実施計画に沿った事業を実施し、より良い住民サービスの向上が図られるように編成されたと思えます。現在を見つめ、将来発展する町を見据えた、都市計画道路整備から町道西古内・玉造線の延伸、各種団体への助成、各種検診への予算付け、小規模土地改良事業各種公共施設の維持管理及び耐震対策、京都議定書に基づく環境対策、老朽化した防災無線への対応、住民が安全・安心して暮らせる防犯条例の制定等、住民の健康と安全を守り町の発展と将来へ向けての基盤づくりなど賛成するものであります。

業集落排水事業会計では、環境整備の観点から、田園地帯においてはブランド米確保の見地から、水路に家庭からの雑排水の流れることのない環境整備がされているように賛成です。

多古中央病院事業については、4月1日から医師1名増が決まり、歓迎するところです。今後も医師の定着化に努めると同時に、医師がやる気を持てる病院づくりが大切だと思います。また、町民と病院の信頼関係の絆を深くしていただけるようお願いいたします。また、水道事業会計についても安心・安全な水を安定して供給することを第一としていくように賛成です。

以上、9議案全てに賛成の立場で討論いたしました。我が多古町に美しい花を咲かせる為の土作りとなる予算であります。この土づくり予算にご理解をいただき、本予算にご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

より良い住民サービスの向上が図られるように編成されたと思えます



賛成討論・加瀬 芳廣 議員

平成20年度予算を

討

平成20年度 予算審議結果



- 一般会計予算について…………… 可決【賛成多数】
- 多古町学校給食センター事業特別会計予算について…………… 可決【賛成全員】
- 多古町国民健康保険事業特別会計予算について…………… 可決【賛成多数】
- 多古町老人保健特別会計予算について…………… 可決【賛成多数】
- 多古町農業集落排水事業特別会計予算について…………… 可決【賛成全員】
- 多古町介護保険事業特別会計予算について…………… 可決【賛成多数】
- 多古町後期高齢者医療特別会計予算について…………… 可決【賛成多数】
- 国保多古中央病院事業会計予算について…………… 可決【賛成全員】
- 多古町水道事業会計予算について…………… 可決【賛成全員】

論

しました

賛成

賛成討論・所一重 議員



町民の皆様のための行政、
住民サービスの向上に努めるべし

平成20年度多古町予算に対して、諸手を挙げて賛成できるものでは決してございません。今定例会での質疑で明らかになった、極めてお粗末な旅費の算定、また町が建築基準法違反をしているのではないかと疑われるような道の駅多古の(株)多古との賃貸契約問題等々、目を、耳を疑いたくなるような点が見受けられます。しかし、冒頭町長より二度とこのようなことのないようにする、いわば約束と取れる発言がありました。その言葉を信じ、今後は町長はじめ町幹部職員が緊張感を持ち、当たり前ではありませんが、町民の皆様のための行政、住民サービスの向上に努めるべしと声を大にして申し上げ、私は平成20年度多古町予算に賛成をいたします。議員各位におかれましては、良識ある判断を期待いたしまして、討論を終わりといたします。

※3月定例会最終日、町長より旅費の積算の方法が一部不十分であった旨、謝罪あり。